



MLP ウィークリー

2017年9月第1週号(2017年9月5日発行)
2017年9月1日時点

(1週間前=8月25日、前月末=8月末、前四半期末=6月末、前年末=2016年12月末)
なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比+2.9%と2週連続での上昇となりました。28日(月)は、ハリケーン「ハービー」による被害が拡がり、米国において製油施設の操業停止が相次いだことなどから原油価格が大幅反落し、MLPも下落しました。29日(火)は、北朝鮮のミサイル発射が嫌気されたものの軍事衝突には至らないという見方が広がったことに加え、米消費者信頼感指数が予想を上回る上昇となったことを受け米国株式市場が上昇したことから、MLPは小幅反発しました。30日(水)は、米大手証券会社のアナリストがMLPの割安感が強まっているとコメントしたことなどが好感され、MLPは続伸しました。31日(木)は、米物価指数の伸び率鈍化を受け、利上げペースが鈍るとの見方から米ドル安が進行し、原油価格が大きく反発する中、S&P MLP 指数は前日比2.1%と週の中で最も大きく上昇しました。9月1日(金)は、原油価格、米国株式市場ともに続伸し、MLPも続伸して週末を迎えました。

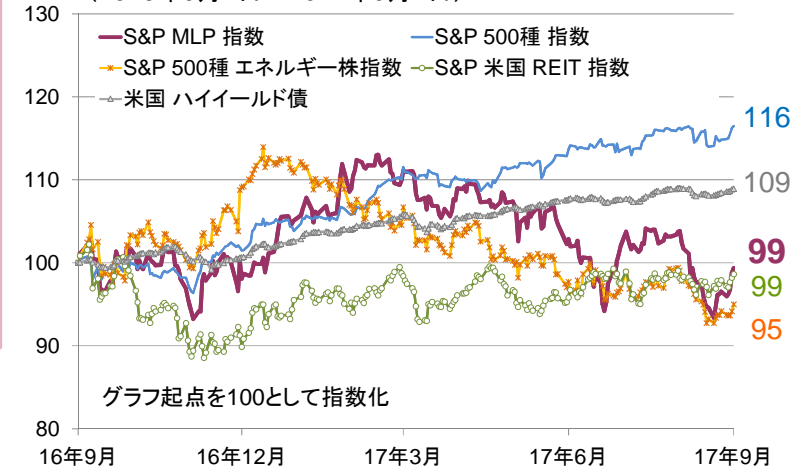
■主要指標の動き

* 過去1年(2016年9月1日~2017年9月1日)

	指数値 2017/9/1	騰落率				過去1年*	
		週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値	安値
S&P MLP 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,589.03	2.9%	0.5%	-2.6%	-5.4%	5,220.31	4,305.11
プライスリターン	1,582.67	2.9%	0.5%	-4.3%	-10.2%	1,874.92	1,486.83
S&P 500種 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,798.99	1.4%	0.2%	2.6%	12.2%	4,798.99	3,970.02
プライスリターン	2,476.55	1.4%	0.2%	2.2%	10.6%	2,480.91	2,085.18
S&P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)							
トータルリターン	800.09	0.9%	0.9%	-2.0%	-14.3%	959.65	780.85
プライスリターン	465.36	0.8%	0.8%	-2.6%	-16.1%	569.85	454.52
S&P 米国 REIT 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	1,224.33	0.7%	0.4%	1.1%	3.2%	1,268.92	1,099.20
プライスリターン	315.57	0.7%	0.4%	0.7%	0.7%	340.53	292.58
米国ハイイールド債(BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・マスターII・インデックス(米ドルベース))							
トータルリターン	1,246.50	0.4%	0.1%	1.2%	6.1%	1,247.52	1,135.52
プライスリターン	78.83	0.3%	0.0%	0.1%	1.8%	79.30	75.48
米国10年国債利回り	2.16%	0.00	0.05	-0.14	-0.28	2.62%	1.53%
原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり	47.29	-1.2%	0.1%	2.7%	-12.0%	54.45	42.53
天然ガス(ヘンリーハブ) 米ドル/百万btu当たり	2.90	-0.9%	0.3%	-1.4%	-21.1%	3.76	2.03
米ドル(対円)	110.27	0.9%	0.3%	-1.9%	-5.8%	118.18	100.33

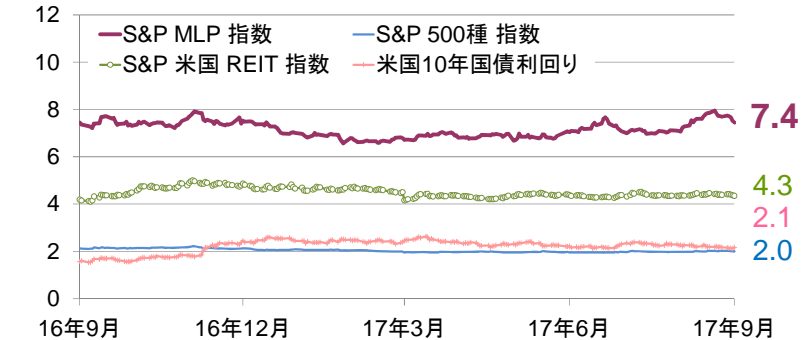
※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン) (2016年9月1日~2017年9月1日)



■各資産の利回り

(%) (2016年9月1日~2017年9月1日)



※ 各資産のリスク特性はそれぞれ異なるため、利回りだけで比較できるものではありません。
※ 「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。
※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。